

各位

クレディ・アグリコル・CIB ジャパンの主催でサステナブル・ファイナンスの重要な進展を議論、国内外の有力市場関係者が参加

2021年6月7日（東京）ークレディ・アグリコル・CIBは、現行の中期計画の柱の1つであるサステナブル・ファイナンスに全力で取り組んでいます。環境、社会、コーポレート・ガバナンス（ESG）の分野における最新の動向と展開について協調的な対話を促進するため、当行の「ジャパン・サステナブル・デー」オンライン会議に、この分野における主要な市場参加者が集まりました。会議は、最近の欧州連合（EU）タクソミーや、クライメート・トランジション・ファイナンス、そして世界のサステナブル・ファイナンス市場で動きが活発化しているサステナビリティ・リンク債など今話題のテーマについて議論する機会となりました。

クレディ・アグリコル・CIB のサステナブル・バンキング・チームの Antoine Rose（アントワヌ・ローズ）は、「2020年6月に公表されたEUタクソミーは、企業と市場参加者の双方にとって、持続可能な投資活動の比較可能性と透明性を促進するという点で画期的なものです。その開示規則は、グリーンウォッシング（環境に配慮しているように装うこと）に対する新たなセーフガードを提供し、サステナブル投資への資金流入を支えます」と解説しました。

加えてサステナブル・ファイナンスは、EUのパンデミック後の復興基金である「NextGenerationEU（次世代のEU資金）」の資金調達戦略に不可欠な要素です。EUの目標は、今後数年間でNextGenerationEUの約30%、2,500億ユーロ相当をグリーンボンドの発行を通じて提供することであり、これによってEUは世界有数のグリーンボンド発行体となります。サステナブル・ファイナンスに対するEUの取り組みは、グリーンボンド市場の成長をさらに後押しし、その結果、投資家の旺盛な需要を満たす役割を果たすでしょう。

こうしたサステナブル・ファイナンス市場の発展は、欧州に限ったことではありません。日本ではこの2年間に非常に明るい兆しが見られます。より明確で野心的な目標のESG方針を公表する企業や金融機関がますます増加しており、日本政府が2050年までにカーボンニュートラルを達成すると発表したことによってさらに意欲が高まっています。これと並行して、日本の債券投資家は投資判断においてSDGの目標への注目を高めています。

クレディ・アグリコル・CIB ジャパンの資本市場部長、吉田伴憲は次のように付け加えました。「日本はサステナブル・ボンド市場において主要な役割を果たしています。発行規模はアジア第2位で、ソブリン・国際機関・政府系機関（SSA）、金融機関、企業という強固な既存の発行体の基盤に支えられています。クレディ・アグリコル・CIBは、特に日本においてサステナブル・ボンド市場に積極的に貢献し、高い頻度で発行を行ってきました。今後も引き続き、日

本そして世界のお客様にサステナブル・ボンドやローンの発行、アレンジ、販売の支援や助言をしてまいります」。

クレディ・アグリコル・コーポレート・アンド・インベストメント・バンク（クレディ・アグリコル・CIB）について

クレディ・アグリコル・コーポレート・アンド・インベストメント・バンク（通称クレディ・アグリコル・CIB）は、Tier1 自己資本ベースで世界第 12 位（「ザ・バンカー」誌 2020 年 7 月）のクレディ・アグリコル・グループの法人営業及び投資銀行部門です。欧州、米州、アジア太平洋地域、中東およびアフリカにまたがる約 8,400 人の従業員がお客様をサポートし、世界各国の金融ニーズに応じています。クレディ・アグリコル CIB は、大手企業や機関投資家のお客様向けに、資本市場業務、投資銀行業務、ストラクチャード・ファイナンス、商業銀行業務、国際貿易などの幅広い商品やサービスを提供しています。また、クレディ・アグリコル・CIB は、気候変動関連のファイナンス分野におけるパイオニアであり、現在のこのセグメントの市場リーダーとしてすべてのお客様に包括的に商品やサービスを提供しています。

クレディ・アグリコル・CIB は、長年にわたり持続可能な開発に取り組んできました。2003 年にはフランスの銀行として初めて赤道原則に署名しました。また、グリーンボンド市場のパイオニアでもあり、2012 年からは幅広い発行体（国際機関、企業、地方自治体、銀行）の公募債をアレンジし、グリーンボンド原則およびソーシャルボンド原則の共同立案に参加しました。クレディ・アグリコル・CIB は、サステナブル・バンキングに特化したチームの専門知識と、すべてのバンカーからの強力なサポートにより、グリーンボンド市場で最も活発な銀行の 1 つとなっています。

詳細については、www.ca-cib.com をご覧ください。



本件に関するお問い合わせ

クレディ・アグリコル証券会社東京支店

日本オフィス

フロリアン・タージャン
コミュニケーション担当
メール：florian.turgeon@ca-cib.com
電話：+81-3-4580-5406

APACコミュニケーション

リリアン・クン
アジア太平洋コミュニケーション担当責任者
メール：lilian.kung@ca-cib.com
電話：+852-2826-1052